

九州・山口地域における水資源対策に関する要望

平成 21 年 8 月

社団法人 九州経済連合会

会 長 松 尾 新 吾
資源・環境
委 員 長 明 賀 孝 仁

九州・山口地域における水資源対策に関する要望

平成 21 年 8 月

社団法人九州経済連合会

都市化の進展や生活水準の高度化に伴い、水需要の増加が今後も予想される中、
渇水発生頻度の高い地域や地形的に水源に恵まれない離島が多いなど、極めて不利
な気候的・地理的条件を抱える九州・山口地域にとりまして、水の安定供給を図り、
渇水のない豊かで潤いのある社会を形成していくことが重要課題であります。

また、近年の降水量変化は、平成18年7月に発生した九州南部の豪雨災害に象徴
されるような異常多雨に加え、異常少雨も出現しやすい傾向にあることから、気象
状況の変化に伴う集中豪雨や異常渇水等の自然災害を勘案した、安全・安心な社会
の形成も重要課題の一つとなってきています。

このため、水源地域に配慮した、ダム・導水路等の水資源施設の計画的な開発や
用途間をまたがる水の融通や広域融通の促進、雑用水の再利用、森林の保全・育成
を通じた水源の涵養、さらには既設ダムの有効利用など、多様で円滑な水資源対策
を着実に推進する必要があります。

また特に筑後川では、不特定用水の確保が遅れていることから、昭和 53 年、平成
6 年等の深刻な水不足や水辺環境の保全等を勘案した、不特定用水の確保が大きな
課題となっております。

つきましては、地方分権型社会において当地域が活力ある自律的な発展を目指す
ために、基礎的なインフラである水資源の開発促進について、重点的かつ効率的な
予算措置を講じていただくとともに、特に下記の事項につきまして、格別のご配慮
を賜りますよう強く要望いたします。

記

1．建設中のダム等の早期完成

近年、ダム等の水資源施設は計画から完成まで30年以上の歳月を要している。当地域でも現在、多くのダム・導水路等の水資源施設（別紙）が建設中あるいは計画中であるが、今後の高齢化・少子化の進展等による投資余力の低下や公共投資予算規模の縮減が予想される中、建設中のダムについては特に重点的な予算措置を講じ、極力早期完成を図ること。また、計画中のダム等についても、速やかに所要の調査を進め、目的別に必要度・緊急度等の観点から優先順位の検証を行い、合理的着工を図ること。

2．渇水対策事業の推進

近年の少雨化傾向や河川利用の高度化に伴い頻発する渇水に対応するため、渇水対策ダムの建設促進、雨水や再生水などの有効活用、水利用の合理化及び広域的な水利用の促進のほか、水源の保全・涵養機能を有する森林整備を積極的に推進すること。

3．筑後川水系ダム群連携事業の推進

筑後川水系においては不特定用水が不足しているため、ダム群連携事業により、不特定用水の確保を行い、「良好な河川環境の維持」と「既得用水の安定的な取水」をするなど、筑後川の適正な水管理に資するため、事業を推進すること。

以 上

(別紙)

要望の対象となるダム・導水路等

河川総合開発事業によるダム・導水路等

1 建設中のダム等の早期完成

(1) 北部九州地区

嘉瀬川ダム

大分川ダム

大山ダム

本明川ダム

(2) 中南部九州地区

立野ダム

川辺川ダム

現在、国土交通省、熊本県、流域市町村が「ダムによらない治水」を検討中。

(3) 沖縄地区

沖縄東部河川総合開発

沖縄北西部河川総合開発

西系列水源開発

(4) 山口地区

平瀬ダム

大河内川ダム

黒杭川上流ダム

2 渇水対策事業の推進

(1) 北部九州地区

小石原川ダム

五ヶ山ダム

(2) 山口地区

木屋川ダム

3 筑後川水系ダム群連携事業の推進

(1) 北部九州地区

筑後川水系ダム群連携事業

農業農村整備事業のダム

1 建設中のダム等の早期完成

(1) 北部九州地区

大蘇ダム(大野川上流地区)

(2) 中南部九州地区

木之川内ダム(都城盆地地区)

荒瀬ダム(肝属中部(一期)地区)

徳之島ダム(徳之島用水(一期)地区)

浜ノ瀬ダム(西諸(一期)地区)

谷川内ダム(曾於北部(一期)地区)

切原ダム(尾鈴地区)

沖永良部地下ダム(沖永良部地区)

(3) 沖縄地区

伊江地下ダム(伊江地区)

以上